

マネーフォワード 電子証明書連携ソフトの設定

- マネーフォワード クラウド会計Plusでご利用になれる金融機関の中には、一部、オンラインバンキングのログイン時に「電子証明書」が必要なものがございます。
- お使いの Windows PC ※に「マネーフォワード電子証明書連携ソフト」をインストールすることで、電子証明書が必要な金融機関の取引明細を自動取得することが可能になります。

※対象金融機関のインターネットバンキングに、電子証明書方式でログインされているPCでのみご利用可能です。

「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」は以下の環境でご利用いただけます。

■対応OS : Windows 11,10

■ブラウザ : Internet Explorer、または Google Chrome
(Firefox ではご利用になれません※)

■端末 : 金融機関から発行された電子証明書がインストールされているPC

※金融機関から電子証明書を発行された時にご利用されていたブラウザが Firefox であった場合、本ソフトはご利用になれません。

Internet Explorer、または Google Chrome をご利用のうえで電子証明書を発行していただく必要がございます。

※電子証明書の発行につきましてはご利用の金融機関までお問い合わせをお願いいたします。

まず最初に、電子証明書が必要な 金融機関の登録を行います。

- ・ご登録がすでにお済みの場合は
『「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」を
インストールします』にお進みください。
- ・お済みでない場合は「金融機関の登録①～⑤」に
沿って登録を行ってください。

「業務設定」から「外部データ連携」をクリックしてください。

The screenshot displays the Money Forward Cloud Plus interface. On the left is a dark navigation menu with the following items: 組織設定, 業務設定 (highlighted with a red box), マスタ設定, 仕訳登録, 仕訳申請, 仕訳承認, 帳票, 決算処理, 税務処理, and 監査. A sub-menu is open for '業務設定', listing: 移行インポート, 会計処理設定, 帳票設定, 外部データ連携 (highlighted with a red box), 電子証明書連携ソフト, and クラウドシリーズ連携. A black callout box with white text points to the '外部データ連携' option, containing the text: 「外部データ連携」をクリックします. The main content area shows a dashboard with sections for '未申請の仕訳' (3 items), '差戻された仕訳' (1 item), and a detailed view of '業務設定' with expandable sub-items: 移行インポート, 会計処理設定, 帳票設定, 外部データ連携, 電子証明書連携ソフト, and クラウドシリーズ連携. At the bottom, there are buttons for '仕訳登録' and '仕訳申請'.

「外部データ連携」をクリックします

「新規追加」をクリックしてください。

外部データ連携

表示データの選択

+ 新規追加

一括更新

連携サービス名	資産	登録日	最終更新日時	取得状態		
		- 2020/02/20	09/08 18:14	✔ 約21時間前に取得成功	更新	⋮
		- 2020/02/20	09/08 15:46	✔ 約23時間前に取得成功	更新	⋮

検索ボックスにご利用の金融機関名をご入力いただき、（電子証明書）と記載のあるものをご選択ください。

<一覧へ 新規追加

キーワードから探す

例) マネフォ銀行

ご利用の金融機関名を入力し、（電子証明書）と記載のあるものをご選択ください。

カテゴリから探す

銀行	カード	電子マネー・プリペイド	サービス連携	通販	ビジネス	
法人用口座 (1098社) ▼	銀行 (142社) ▼	労働金庫 (13社) ▼	信用金庫 (253社) ▼	信用組合 (58社) ▼	JABank (617社) ▼	JFマリンバンク (33社) ▼
法人用口座 (1098社)						
▶ 【法人】楽天銀行		▶ 【法人】三菱UFJ銀行				
▶ 【法人】ゆうちょ銀行 (ゆうちょダイレクト)		▶ 【法人】ジャパンネット銀行				

※検索しても表示されない金融機関につきましては、現時点で自動取得に対応しておりません。また、（電子証明書）と記載のない金融機関には「電子証明書連携ソフト」をご利用になれませんのでご注意ください。

金融機関へのログインに必要な情報をご入力いただき「連携登録」ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows a registration form for a bank using an electronic certificate. The form is titled '【法人】 銀行(電子証明書)'. It includes a '口座ご登録前のご注意' section with instructions in red text: '電子証明書が必要なログイン方式です。ご利用になるには「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」の設定が必要です。ログインに用いられるアカウントには、残高照会及び入出金履歴照会への権限設定を行って下さい。ご登録されるアカウントは、セキュリティ強化のため、照会のための権限設定を推奨します。' Below this are input fields for 'ログインID' and 'パスワード', both marked as '必須' (required). There are checkboxes for 'パスワードを表示する' and 'ソフトウェアキーボードを利用する'. A section for '自動取得対象の開始日' has radio buttons for '取得可能なデータ' (selected) and '開始日以降のデータ'. A blue '連携登録' button is at the bottom. A footer note says '【法人】 銀行(電子証明書)のサイトでログインに用いる情報を確認する'.

連携される金融機関のログイン
情報を入力していただき、

「連携登録」をクリックします

連携登録

登録を行いますと、登録済み金融機関のページが表示されます。

外部データ連携

口座を登録しました。

表示データの選択 + 新規追加 一括更新

連携サービス名	資産	登録日	最終更新日時	取得状態	
【法人】 銀行(電子証明書)	0円	2020/09/09	-		更新
	-	2020/02/20	09/08 18:14	約21時間前に取得成功	更新
	-	2020/02/20	09/08 15:46	約23時間前に取得成功	更新

「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」をインストールします。

「業務設定」から「電子証明書連携ソフト」をクリックしてください。

The screenshot displays the Money Forward Cloud Plus interface. On the left, a dark navigation menu lists various settings: 組織設定, 業務設定, マスタ設定, 仕訳登録, 仕訳申請, 仕訳承認, 帳票, 決算処理, 税務処理, and 監査. The '業務設定' (Business Settings) item is highlighted with a red box. A sub-menu is open, listing options such as 移行インポート, 会計処理設定, 帳票設定, 外部データ連携, 電子証明書連携ソフト, and クラウドシリーズ連携. The '電子証明書連携ソフト' (Electronic Certificate Linking Software) option is also highlighted with a red box. A black callout box with white text points to this option, containing the instruction: 「電子証明書連携ソフト」をクリックします (Click on 'Electronic Certificate Linking Software').

「電子証明書連携ソフト」を
クリックします

「インストールガイドへ」ボタンをクリックしてください。

電子証明書連携ソフトとは？

お使いの Windows PC にマネーフォワード 電子証明書連携ソフトをインストールいただくことで、電子証明書が必要な対応金融機関の明細取得が可能になります。

マネーフォワード電子証明書連携ソフトとは

[インストールガイドへ](#)

電子証明書連携ソフト設定済みPC一覧

登録名	登録日	登録の解除
設定済みのPCがありません		

「インストールガイドへ」をクリックしてください

「インストール」 ボタンをクリックしてください。

組織設定
業務設定
マスク設定
仕訳登録
仕訳申請
仕訳承認
帳票
決算処理
税務処理
監査

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト

本ソフトをインストールします。
設定方法につきましては右の資料をご覧ください。

インストール

インストールが行えない

認証キーの発行

初期ログイン設定画面が表示されましたら下のボタンより認証キーを発行して下さい。

認証キーを発行

設定方法

PDFダウンロード

Money Forward クラウド

マネーフォワード 電子証明書連携ソフトの設定

1 of 55

こちらの画面が表示されましたら「インストール」ボタンを再度クリックしてください。



「インストール」をクリックしてください

インストール(I)

インストールしない(D)



インターネットからのアプリケーションは便利ですが、コンピューターに危害を及ぼす可能性があります。ソフトウェアの発行元を信頼できない場合、このソフトウェアをインストールしないでください。 [詳細情報...](#)

インストールの完了後、
初期設定を行います。

利用同意書をご確認いただき、同意される場合は「同意します」ボタンをクリックしてください。*「同意しません」をクリックされると「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」が終了します。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト - 利用同意書

ご利用になるには以下の利用同意書をお読みいただき、同意していただく必要があります。
全条項に同意する場合は [同意します] をクリックしてください。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト利用同意書

このマネーフォワード 電子証明書連携ソフト利用同意書（以下「本同意書」といいます。）は、株式会社マネーフォワード（以下「当社」といいます。）が提供するアプリケーションソフト「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」（以下「本ソフト」といいます。）の利用を当社が利用者に許諾するにあたり、利用者に同意していただく必要がある事柄を記載しています。本ソフトは、本同意書の内容に同意頂いた場合にのみ利用いただけます。利用者は、本ソフトを利用する前に、本同意書の内容を必ずお読みください。

第1条（本ソフトについて）

- 1 本ソフトの利用には、当社が提供するサービス（以下「当社サービス」といいます。）への利用登録が必要であり、本ソフト単体での使用はできません。
- 2 本ソフトは、利用者が、自己がアカウントを有するコンテンツサイト（第三者が管理・運営する、口座情報を提供するサービスを行うウェブサイトその他のサービスのうち当社が任意に指定するものをいいます。以下同様とします。）のうち電子証明書による認証方式を採用するものについて、入出金情報、残高情報その他の口座情報を取得し利用することを可能にします。

第2条（適用範囲）

- 1 本同意書は、本ソフトの利用に関し、当社と利用者に適用されます。
- 2 本ソフトの利用については、本同意書のほか、利用者が利用登録した当社サービスの利用規約（以下「当社サービスの利用規約」といいます。）が適用されます。利用者は、本同意書及び当社サービスの利用規約に従い本ソフトを利用するものとします。
- 3 当社が本ソフトまたは当社ウェブサイトの本ソフトに関する個別規定や追加規定を掲載する場合、それらは本同意書の一部を構成するものとし、個別規定または追加規定が本同意書と抵触する場合には、特別の規定がない限り最新の定めが優先するものとします。

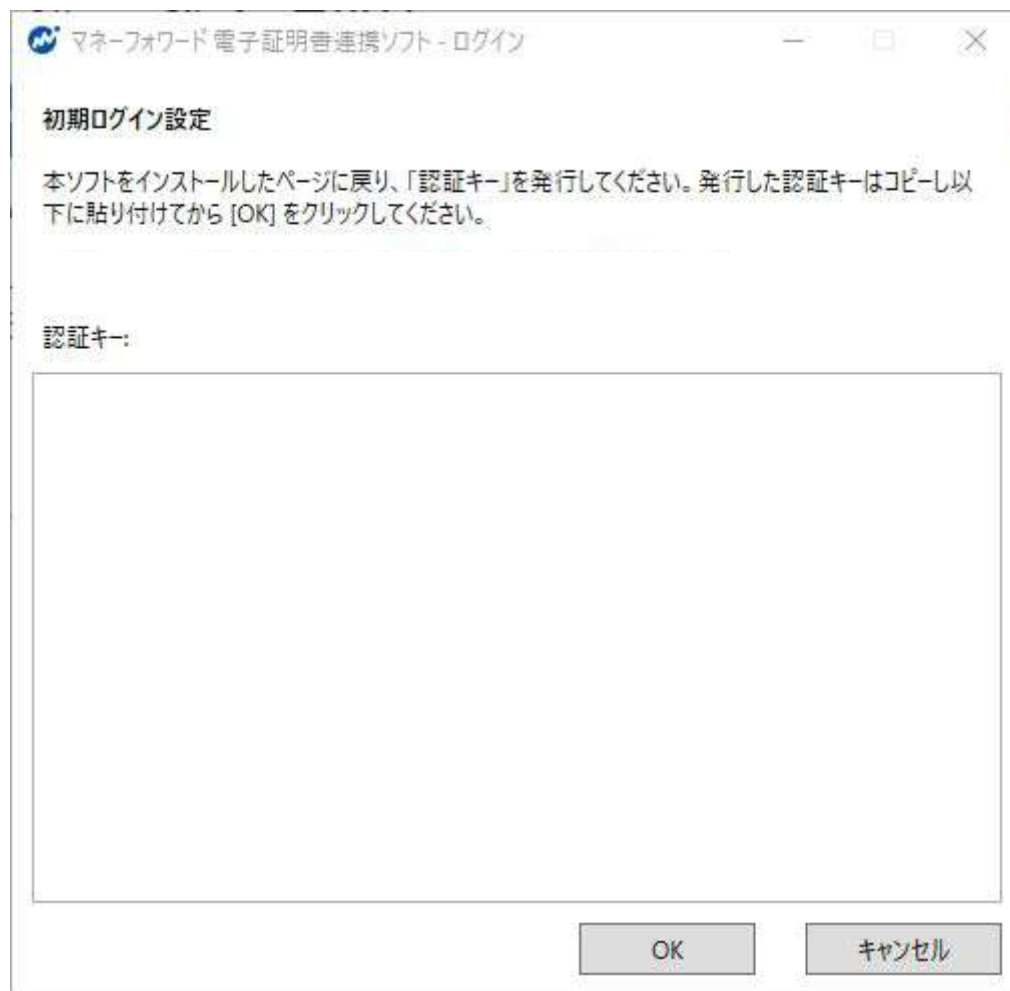
同意される場合は「同意します」
をクリックしてください

マネーフォワード電子証明書連携ソフトが起動しますので、「ログイン」ボタンをクリックしてください。



「ログイン」を
クリックしてください

「初期ログイン設定」画面が表示されます。認証キーは、マネーフォワードクラウド会計Plusの「マネーフォワード 電子証明書連携ソフト」ページ内にて発行します。（次ページで説明）



マネーフォワードクラウド会計Plusの「マネーフォワード電子証明書連携ソフト」ページの「認証キーを発行」ボタンをクリックします。

The screenshot displays the 'Money Forward 電子証明書連携ソフト' (Money Forward Electronic Certificate Linking Software) settings page. On the left is a navigation menu with items like '組織設定', '業務設定', 'マスタ設定', '仕訳登録', '仕訳申請', '仕訳承認', '帳票', '決算処理', '税務処理', and '監査'. The main content area is divided into two sections: 'マネーフォワード 電子証明書連携ソフト' and '設定方法'. The 'マネーフォワード 電子証明書連携ソフト' section contains instructions to install the software and a link to the PDF download. Below this is a dropdown menu for installation methods. The '認証キーの発行' (Issue Certificate Key) section contains instructions to click the button after the initial login screen. A red box highlights the '認証キーを発行' button, and a callout bubble points to it with the text: 「認証キーを発行」をクリックしてください. The '設定方法' section has a 'PDFダウンロード' button and a blue bar with the Money Forward Cloud logo. The right side of the page features the title 'マネーフォワード 電子証明書連携ソフトの設定' and a video player at the bottom with a '1 of 55' indicator.

発行された認証キーをコピーします。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト


本ソフトをインストールします。
設定方法につきましては右の資料をご覧ください。

インストール

インストールが行えない場合は以下の方法をお試しください

認証キーの発行

初期ログイン設定画面が表示されましたら下のボタンより認証キーを発行して下さい。

認証キー	
説明	<p>認証キーをコピーしてマネーフォワード 電子証明書連携ソフトの「初期ログイン設定」に貼り付けてください。</p> <p>5分以上経過すると使用できなくなります</p> <p>認証キーの期限が切れて登録が終わっていない場合は下をクリックし、新たな認証キーを発行してください。</p>

認証キーを発行

認証キーを
コピーします

連携ソフトの「初期ログイン設定」で、先ほどコピーした認証キーを貼り付け「OK」ボタンをクリックします。



この中に認証キーを貼り付け、

「OK」をクリックします

次に、電子証明書の確認を行います。

証明書の確認画面が表示されます。選択されている証明書を確認の上「続行」ボタンをクリックしてください。

* 電子証明書を必要とする金融機関の登録がお済みでない場合は、マネーフォワードクラウド会計Plusでご登録を行ってください。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト - 証明書の選択

マネーフォワード 電子証明書連携ソフトへようこそ

利用する電子証明書を選択し、[続行] ボタンをクリックしてください。

表示を更新

【法人]デモ銀行(電子証明書) 取得を有効にする

契約者番号: 1234567890
利用者ID: hitorime

Demo Bank 1234567890 hitorime 20181015-1

証明書情報

マネーフォワードクラウド
会計Plusに
追加された金融機関

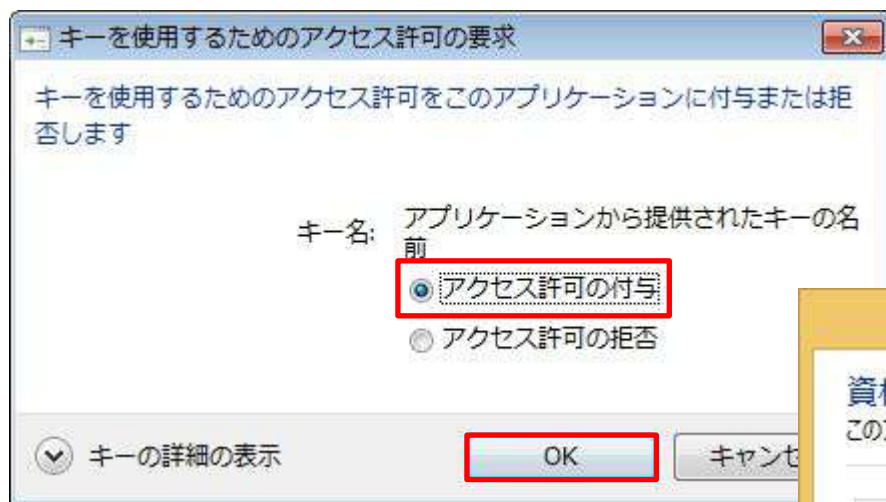
ご利用中のPCに入っている
電子証明書の選択

選択に問題がなければ
「続行」をクリックします

続行

サインオフ...

証明書を使用するためのアクセス許可が要求されましたら、アクセスを「許可」してください。***アクセス許可が要求されない場合もございます。**その際は「電子証明書の確認③」に進んでください。前の画面から進めない場合は後ろに本ウィンドウが隠れている可能性がございます。



(Windows 7)



(Windows 8.1)

「OK」

もしくは

「許可」をクリックします

証明書の確認が終了しますと「連携中の金融機関」に対応金融機関の一覧が表示されます。「取得開始」ボタンをクリックされると明細データの取得が開始します。



「取得開始」をクリックします

取得状況が「要追加入力」となった場合は、ワンタイムパスワードや合言葉など、金融機関が求める情報の入力が必要です。リンク先をクリックし、「業務設定」>「外部データ連携」より、アラートマークをクリックして入力を行ってください。

【法人】デモ銀行(電子証明書) 取得開始

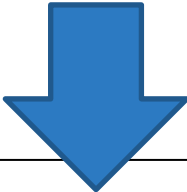
123*****

次回の取得日時: —

⬇️ 取得状況: **要追加入力** (2019/06/18 14:02)

該当金融機関口座において、追加で入力する項目があります。こちらからご入力ください。

「こちらからご入力ください」をクリックします



外部データ連携

連携サービス名	資産	登録日	最終	
【法人】デモ銀行(電子証明書) 🔗 123*****	12,206,881円	2019/06/19	09/09 16:20	<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">追加認証を行う 🔗</div>
【法人】デモ銀行(電子証明書)(123*****)		06/19	09/09 16:06	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> お客さまによるワンタイムパスワードの入力が必要です。 </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> ⚠️ お客さまによるワンタイムパスワードの入力が必要です。 </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> ✅ 約21時間前に取得成功 </div>

追加情報入力

【法人】デモ銀行(電子証明書)(123*****)

[008c] ログインのために、ワンタイムパスワードをご入力頂く必要があります。同金融機関より先ほどメールが送信されており、メールに含まれているワンタイムパスワードを、記載されている有効期限までに下記のボックスにご入力下さい。 ※有効期限を過ぎた場合、戻るを押して頂き、もう一度同じ手続きをお願いします。金融機関より、異なるパスワードを言んだメールが送信されます。

ワンタイムパスワード

登録

明細データの取得が完了しますと、口座の明細データがマネーフォワードクラウド会計Plusに反映されます。

外部データ連携

[表示データの選択](#) [+ 新規追加](#) [一括更新](#)

連携サービス名	資産	登録日	最終更新日時	取得状態	
【法人】デモ銀行(電子証明書) 123*****	11,563,917円	2018/11/02	09/10 13:56	✔ 1分前に取得成功	更新
【法人】デモ銀行(電子証明書)2 123*****	11,930,226円	2019/06/19	09/09 16:06	✔ 約22時間前に取得成功	登録情報編集 勘定科目設定 明細一覧 削除

口座の明細データが反映されます

二つ目以降の金融機関登録について

(電子証明書が必要な金融機関を二つ以上登録される場合)

※ご登録の必要がない場合は、「日々の再取得について」(P35)の
スライドまでお進みください。

- 二つ目以降の金融機関登録も本スライドの「金融機関の登録①～⑤」（P5～9）に沿ってご登録ください。
- 電子証明書連携ソフトのインストールと初期設定（P10～21）は二回目以降行っていただく必要はございません。
- 二つ目の金融機関登録が完了いたしましたら、電子証明書連携ソフトを表示していただき、続くスライドからの操作を行ってください。

「連携中の金融機関」画面が表示されている場合は「証明書を再選択」ボタンをクリックしてください。



「証明書を再選択」を
クリックします

二つ目の金融機関が表示されていない場合は
「表示を更新」ボタンをクリックしてください。



選択されている証明書を確認の上「続行」ボタンをクリックしてください。
*証明書が選択できない場合は、お使いのPCから本金融機関サイトへ電子証明書方式のログインが行えることをご確認ください。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト - 証明書の選択

マネーフォワード 電子証明書連携ソフトへようこそ

利用する電子証明書を選択し、[続行] ボタンをクリックしてください。 表示を更新

【法人】デモ銀行(電子証明書) 取得を有効にする

契約者番号: 1234567890
利用者ID: hitorime

Demo Bank 1234567890 hitorime 20181015-1 証明書情報
Demo Bank 1234567890 futarime 201810151

【法人】デモ銀行(電子証明書) 取得を有効にする

契約者番号: 1234567890
利用者ID: futarime

Demo Bank 1234567890 hitorime 20181015-1 証明書情報
Demo Bank 1234567890 futarime 201810151

続行 キャンセル

ご利用中のPCに入っている電子証明書の選択

選択に問題がなければ「続行」をクリックします

「連携中の金融機関」画面が表示されたら、追加された金融機関の「取得開始」を行ってください。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト

連携中の金融機関のデータ取得

[取得開始] ボタンをクリックしてデータ取得を行ってください。

※これらの金融機関の明細の取得は本ソフトを使い、定期的に行ってください

表示を更新

【法人】デモ銀行(電子証明書)	123*****	次回の取得日時: 2019/06/20 11:56	取得状況: 取得完了 (2019/06/19 11:56)	取得開始
【法人】デモ銀行(電子証明書)	123*****	次回の取得日時: —	取得状況: 未取得	取得開始

[取得開始] ボタンをクリックしてデータ取得を開始してください

画面を隠す 証明書を再選択 サインオフ...

「取得開始」をクリックします

自動取得は20秒～数分掛かります。
完了しますと「取得完了」と表示されます。



「取得完了」と表示されたことをご確認いただき完了となります

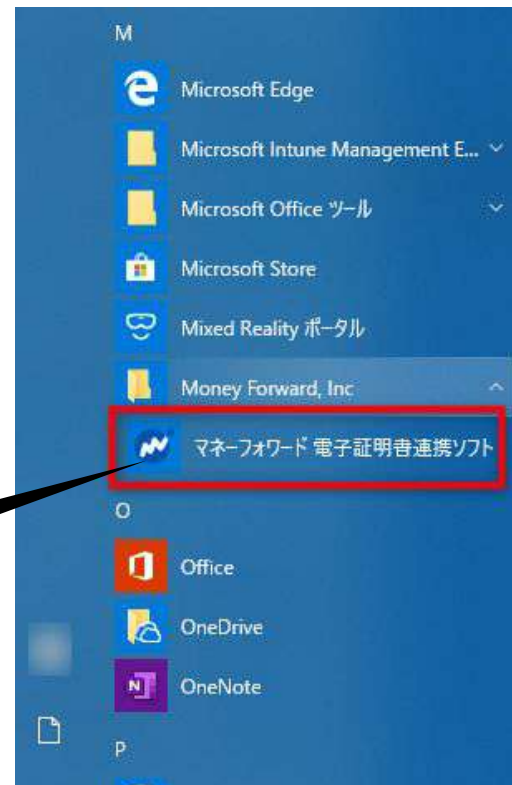
日々の再取得について

- **電子証明書が必要な金融機関**（名称に「(電子証明書)」と入った金融機関）は、「マネーフォワード電子証明書連携ソフト」を起動した状態でのみ再取得が行えます。
- 定期的な再取得の行い方を続くスライドで紹介します。

スタートメニュー（または、デスクトップ）から「マネーフォワードクラウド電子証明書連携」のアイコンを起動してください。



起動してください



ソフトが起動した後に「ログイン」ボタンをクリックします。
(ヒント：「次回から起動時にログインする」にチェックを入れますと、このステップを次回から省略いただけます。)



「ログイン」を
クリックしてください

前回選択された電子証明書が表示されます。
「続行」ボタンをクリックしてください。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト - 証明書の選択

マネーフォワード 電子証明書連携ソフトへようこそ

利用する電子証明書を選択し、[続行] ボタンをクリックしてください。

表示を更新

【法人】デモ銀行(電子証明書)

取得を有効にする

契約者番号: 1234567890
利用者ID: hitorime

Demo Bank 1234567890 hitorime 20181015-1

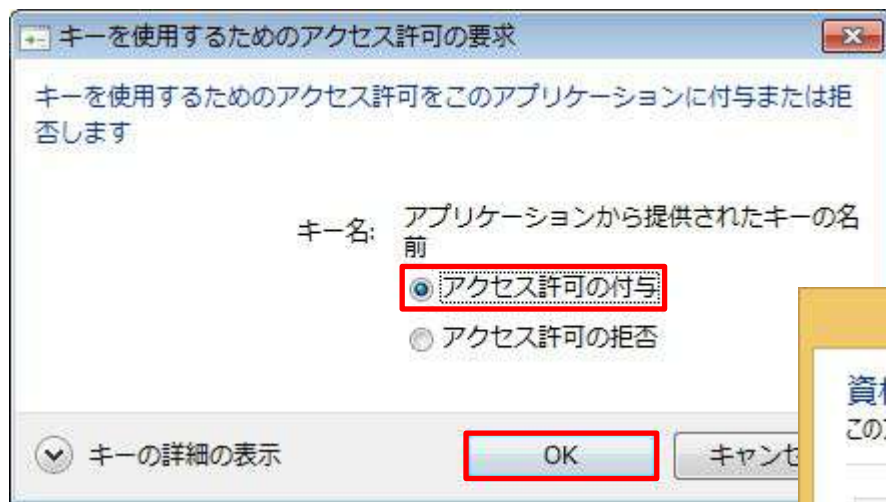
証明書情報

続行

サインオフ...

「続行」をクリックします

アクセス許可が要求されましたら、アクセスを「許可」してください。***前の画面が表示されたままで本ウィンドウが表示されない場合は、後ろに本ウィンドウが隠れている可能性があります。**



(Windows 7)



(Windows 8.1)

「OK」

もしくは

「許可」をクリックします

- ・即時取得を行う場合は「取得開始」ボタンをクリックしてください。
- ・また、本画面を開いた状態にされますと、「取得開始」ボタンをクリックしなくても「次回の取得日時」の時刻に自動的にデータ取得が開始されます。（「次回の取得日時」は前回のデータ取得の翌日に設定されます。）



取得状況が「要追加入力」となった場合は、ワンタイムパスワードや合言葉など、金融機関が求める情報の入力が必要です。リンク先をクリック「業務設定」>「外部データ連携」より、アラートマークをクリックして入力を行ってください。

【法人】デモ銀行(電子証明書)

123*****

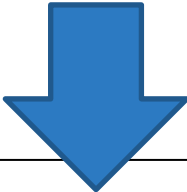
取得開始

次回の取得日時: —

取得状況: 要追加入力 (2019/06/18 14:02)

該当金融機関口座において、追加で入力する項目があります。こちらからご入力ください。

「こちらからご入力ください」をクリックします



外部データ連携

連携サービス名	資産	登録日	最終	
【法人】デモ銀行(電子証明書) 🔗	12,206,881円	2019/06/19	09/09 16:20	追加認証を行う 🔗
【法人】デモ銀行(電子証明書)(123*****)		06/19	09/09 16:06	更新 🔗

追加情報入力

【法人】デモ銀行(電子証明書)(123*****)

[008c] ログインのために、ワンタイムパスワードをご入力頂く必要があります。同金融機関より先ほどメールが送信されており、メールに含まれているワンタイムパスワードを、記載されている有効期限までに下記のボックスにご入力下さい。 ※有効期限を過ぎた場合、戻るを押して頂き、もう一度同じ手続きをお願いします。金融機関より、異なるパスワードを言んだメールが送信されます。

ワンタイムパスワード

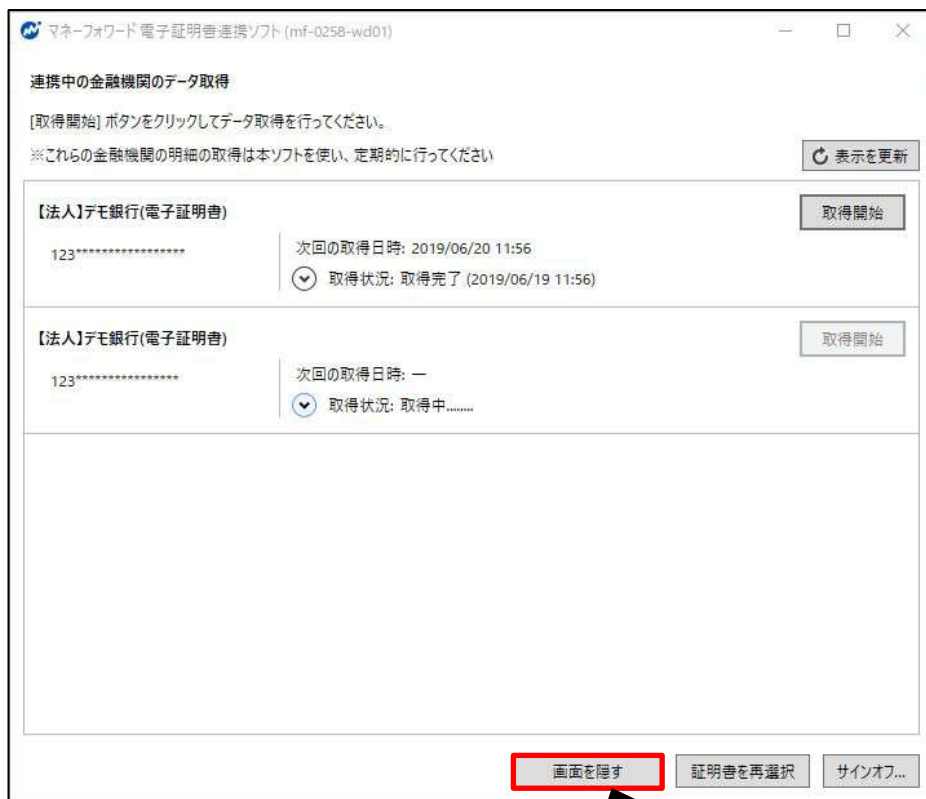
[登録](#)

お客さまによるワンタイムパスワードの入力が必要です。

お客さまによるワンタイムパスワードの入力が必要です。

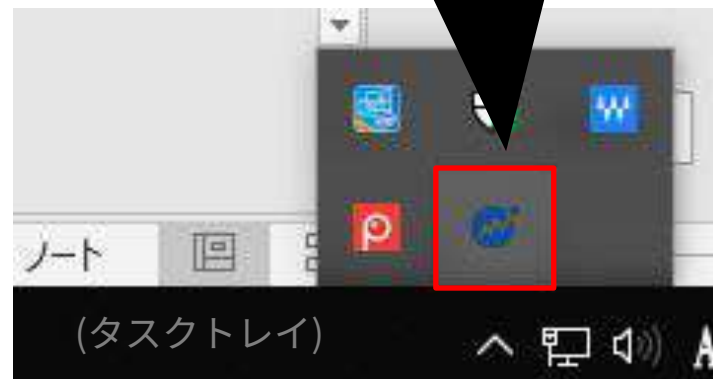
約21時間前に取得成功

「画面を隠す」をクリックされると画面が隠れてタスクトレイに移動されます。この場合でも「次回の取得日時」の時刻に自動的にデータ取得が開始します。***画面を再表示する場合はタスクトレイのアイコンをクリックしてください。**



画面を隠します

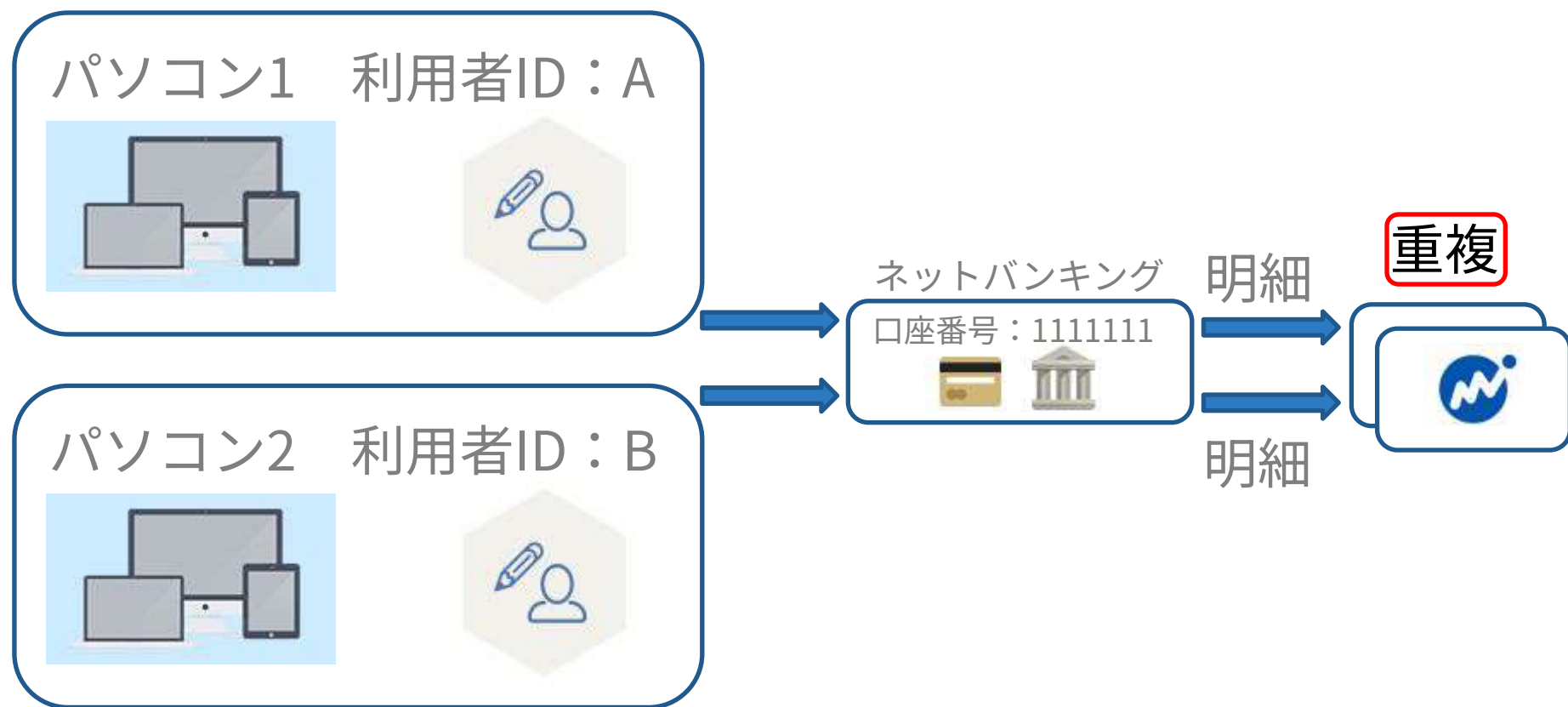
クリックすると画面が再表示されます



複数PC、複数利用者IDでのご利用について

マネーフォワードクラウド上で明細が重複してしまうため、2つのPCで明細取得の操作を行うことは推奨していません。

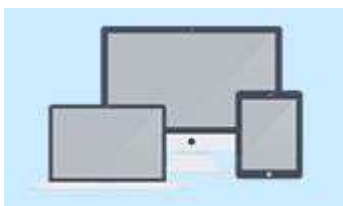
例) マネフォ銀行 田町支店 口座番号：1111111



2つの口座の場合、明細は重複しないため問題なくご利用いただけます。

例) マネフォ銀行 田町支店 口座番号：1111111
クラウド銀行 恵比寿支店 口座番号：2222222

パソコン1 利用者ID：A



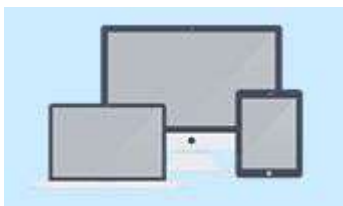
口座番号：1111111



明細



パソコン2 利用者ID：B



口座番号：2222222



明細



プロキシの設定方法

プロキシを使用されている場合は下記の手順で設定を行ってください。

① 電子証明書連携ソフトを開きます。

ログインしている場合はログオフしてから起動し直してください。

② 設定(S)ボタンをクリックし設定画面を開きます。



③ご希望の設定にチェックを入れてください。

■ 「プロキシサーバーを使用しない」

- ・プロキシサーバーを使用されない場合はこちらを選択します。

■ 「システムのプロキシサーバー設定を利用する」

- ・OSのプロキシ設定を引き継ぎます。

■ 「使用するプロキシサーバーを手動で設定する」

- ・独自のプロキシサーバー設定が必要な場合はこちらを選択してください。

マネーフォワード 電子証明書連携ソフト - 設定

マネーフォワード クラウドとの連携状況

ステータス: 連携済み (2019/06/10 20:30) 連携を解除(D)...

接続に使用するプロキシサーバーの設定

プロキシサーバーを使用しない(N)

システムのプロキシサーバー設定を利用する(A)

使用するプロキシサーバーを手動で設定する(M)

アドレス(E): ポート(T):

プロキシサーバーの認証用の情報を設定する(I)

ユーザー名(U): パスワード(P):

高度な設定

接続を保つための keepalive の間隔(K): 秒 (0: 送信しない)

OK キャンセル

④ プロキシサーバーを手動で設定する

- アドレスとポート番号を入力します。
- 認証が必要な場合は「プロキシサーバーの認証用の情報を設定する」にチェックを入れ、ユーザー名とパスワードを入力します。
- 入力が完了しましたら「OK」をクリックし完了です。
- 電子証明書連携ソフトの「ログイン」ボタンをクリックし、ご利用を開始してください。

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "マネーフォワード 電子証明書連携ソフト - 設定". It contains several sections:

- マネーフォワードクラウドとの連携状況**: Shows "ステータス: 連携済み (2019/06/10 20:30)" and a "連携を解除(D)..." button.
- 接続に使用するプロキシサーバーの設定**: Contains three radio buttons:
 - プロキシサーバーを使用しない(N)
 - システムのプロキシサーバー設定を利用する(A)
 - 使用するプロキシサーバーを手動で設定する(M)Below these are input fields for "アドレス(E):" and "ポート(T):".
- プロキシサーバーの認証用の情報を設定する(I)**: A checked checkbox. Below it are input fields for "ユーザー名(U):" and "パスワード(P):" (masked with dots).
- 高度な設定**: A section for "接続を保つための keepalive の間隔(K):" with a value of "60" and the unit "秒 (0: 送信しない)".
- At the bottom, there are "OK" and "キャンセル" buttons.

★エラーが発生した場合★

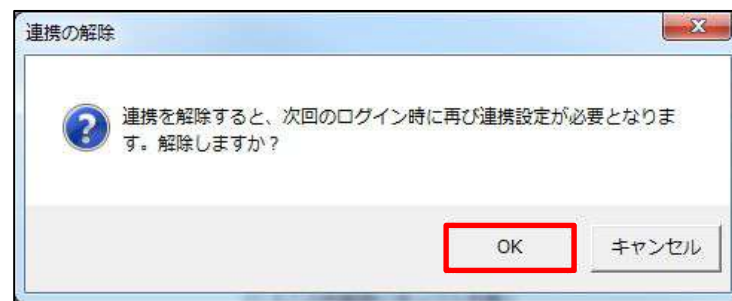
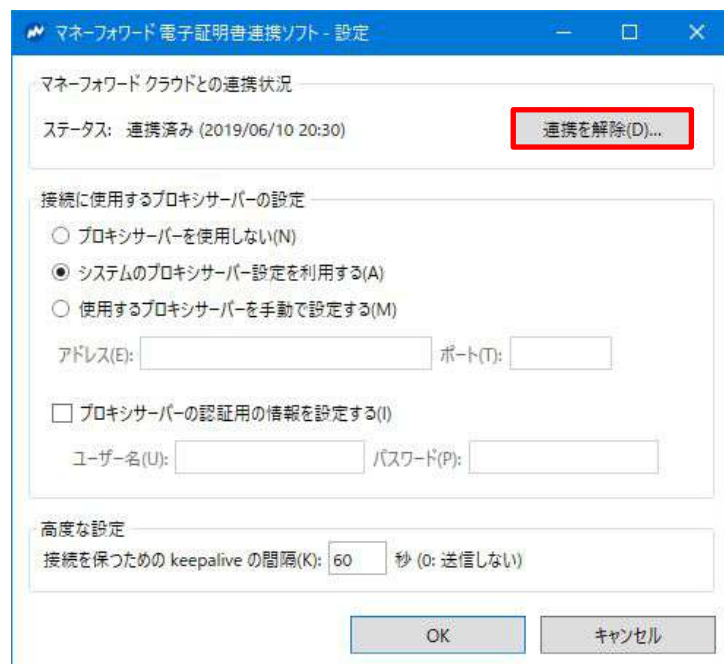
- アドレスやポート番号、認証情報などに誤りがあると下記のようなエラーが表示されます。
- その際は、改めて設定情報のご確認と入力をお願いいたします。



アカウントの登録解除

オーナー権限の委譲などにより、電子証明書連携ソフトと連携しているアカウントを変更する場合には、連携の解除と初期設定が必要です。

- ①電子証明書連携ソフトを開きます。
ログインしている場合はログオフしてから起動し直してください。
- ②設定(S)ボタンをクリックし設定画面を開きます。
- ③連携を解除ボタンをクリックし「OK」をクリックすると解除完了です。
- ④改めて連携ソフトの初期設定を行ってください。



高度な設定

ネットワークの設定などで、一定時間経過すると接続が切れてしまう場合は、keepalive間隔を設定することで接続が保たれます。

マネーフォワード 電子証明者連携ソフト - 設定

マネーフォワードクラウドとの連携状況

ステータス: 連携済み (2019/06/10 20:30) 連携を解除(D)...

接続に使用するプロキシサーバーの設定

プロキシサーバーを使用しない(N)

システムのプロキシサーバー設定を利用する(A)

使用するプロキシサーバーを手動で設定する(M)

アドレス(E): ポート(T):

プロキシサーバーの認証用の情報を設定する(I)

ユーザー名(U): パスワード(P):

高度な設定

接続を保つための keepalive の間隔(K): 秒 (0: 送信しない)

OK キャンセル